

キラリと光るダイセル製品のお得情報が満載！
キラきら情報通信@ダイセル

キラルカラムだけじゃない!! 特集 その①

ダイセルの ”高純度キラル試薬”を お試しあれ!



有機合成実験でお忙しい皆様へ、ダイセルの”高純度キラル試薬”をお試しあれ！高純度キラル試薬は、当社で長年培ってきたキラルクロマト&有機合成化学の技術を駆使して製造されたもので、**光学純度は99%e.e.以上**！もちろんダイセルのキラルカラムで測定されており、結果は保証されています。

試薬のラインナップとしては、ピナフタレンやスピロビインダン骨格を有した不斉触媒・不斉配位子や、キラルアルコール、キラルアミンなどのキラルブロック、アミノ酸類縁体などなど、合わせて300種類以上あります！

キラル試薬ラインナップ

Chiral Phosphoramidite Ligands	Pybox Ligands
BINAM Ligands	Box Ligands
Proline-Based Organocatalysts	Squaramides Catalysts
Trost Ligands	NHC Ligands
TADDOLS Ligands	Chiral Auxiliaries
Ferrocene Ligands	Chiral Amino Alcohols
Salens Ligands	Chiral Amines
BINAP Ligands	Chiral Amino Acid
BINOL Ligands	Chiral Alcohols
Chiral Phosphoric Acids	Chiral Heterocyclic Building Blocks
SPINOL-Based Ligands	Medical Intermediates
Thiourea Catalysts	

特に触媒用途に使える品目は100mgから1g程度と実験に手頃な数量でご提供できます。キラルブロックなどで合成原料や中間体として少し多めにほしいという場合は、**バルク供給も可能**です。ぜひご連絡ください！



その他詳細な製品情報もチェック！！

詳細はこちらから▶▶

<https://www.daicelchiral.com/reagent.html>



次頁へ続く↓↓

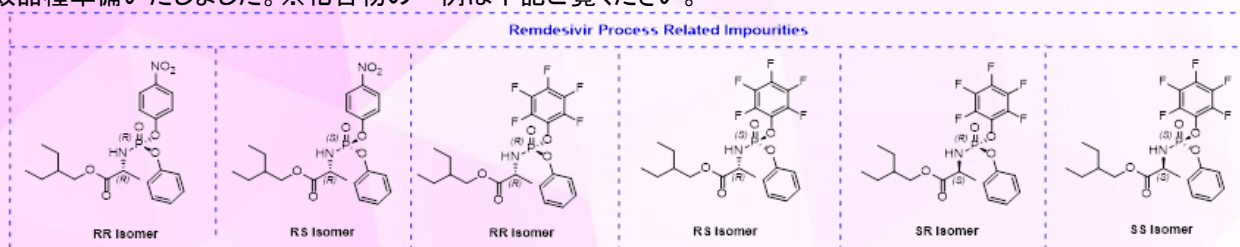
キラカラムだけじゃない!! 特集 その②

ファーマスタンダード

ダイセルでは、医薬品の標準品・ラベル化試薬である『ファーマスタンダード』の取り扱いを開始いたしました。
現在(2020年9月現在) **Impurity:969品種**、**Labeled標品:225品種**と豊富なラインナップを取り揃えております。
製品のラインナップに関しては、下記リンク先をご参照ください。

製品ラインナップはこちらから▶▶ <http://www.daicelpharmastandards.com/index.php>

目玉商品として、昨今騒がれている新型コロナウイルスの治療薬として注目されている『**レムデシベル**』のImpurityを複数品種準備いたしました。※化合物の一例は下記ご覧ください。



その他にも、高い技術力を駆使した**カスタムメイド品**での**ご提供**も可能です。
(当該製品は、当社のインド子会社であるDAICEL CHIRALTECHNOLOGIES INDIAにて製造しております)
ご興味ございましたら、ぜひお問い合わせください。皆様のお声をお待ちしております!

今日の一句

ダイセルは カラムだけでは ないんだね 医薬品の分析 是非お声がけ!

ダイセル社員が溺愛! 私の好きなダイセルカラム

博士※が愛したカラム!

グローバル研究開発Gr
柴田さん編

話は、今となっては半世紀も間近という1982年ころ、ダイセルの多糖系キラカラムが産声を上げた時に遡ります。博士はセルロースアセテートのコーティングでやっと高段数のカラムを作ったものの、キラカラム分離できる化合物は数えるほど…。これではモノにならないなあ、と周囲の風向きも怪しくなってきました。有機屋の発想でメチル基をベンゼン環を含む基に代えた方が良いのでは? という案は持っていましたが、そのうち「代えた方が良い」どころか、とうとうこれしかないというところに追い詰められてしまいました。祈るような気持ちで検討し、初めて試作したカラムで二つのエナンチオマーピークの間にこれまで見たことのない「長い水平線」が広がったとき、彼は先の見えない谷底から尾根に這い上がり、突然山々の展望が開けて、次はあの峰、この山、とプランが湧きだしてくるのです。このカラムこそが、それ以来彼がプロトタイプとして偏愛してきた**CHIRALCEL® OB**シリーズです。作り方にノウハウがあつてなかなかいいことを聞かず、手を焼かせたことも逆に愛情に火をつけたのでしょうか。シンプルな分子を意外によくキラカラム分離しては、微笑みを投げかけてくれました。その後岡本先生発明の素晴らしいカラムが揃ったおかげで、幸か不幸か、今ではすっかり影が薄くなりましたが、彼は今でも、時おり、人目を忍びつつ、OBカラムにスリスリしているのです。

※さんがくバカセ



発行元: 株式会社ダイセル CPIカンパニー

〔東京〕 〒108-8230 東京都港区港南2-18-1 JR品川イーストビル

TEL: 03-6711-8222 FAX: 03-6711-8228

〔大阪〕 〒530-0011 大阪市北区大深町3-1 グランフロント大阪タワーB

TEL: 06-7639-7221 FAX: 06-7639-7228

ヘルプデスク フリーダイヤル: 0120-780-104

HP: <https://www.daicelchiral.com/>